

平成22年度6月補正予算会計別一覧表

(単位：千円)

区 分	補正前の額	補正額	計
一 般 会 計	26,385,137	79,605	26,464,742
特別会計小計	15,133,607	0	15,133,607
合計	41,518,744	79,605	41,598,349

平成 22 年 度 6 月 補 正 予 算
主 な 事 業 一 覧 表

会計名	歳入歳出	担当課	事業名	ページ
一般会計	歳出	総務	防災行政無線デジタル化事業	1
〃	〃	子ども	認定子ども園整備事業	1
〃	〃	農林	就農応援事業	2
〃	〃	農林	農業農村整備事業（しっかり守る農林基盤補助金）	2
〃	〃	商工	関金温泉看板改修事業	3
〃	〃	商工	重点分野雇用創造事業	3
〃	〃	政策	総合計画策定事業	4
〃	〃	教育	河北中学校移転事業	4
〃	〃	学校	倉吉市学力向上推進事業	5
〃	〃	学校	学力向上実践研究事業	5

担当課	総務課						
事業名	防災行政無線デジタル化事業						
予算科目	会計	一般	節			説明	
	歳入歳出	歳出	区分	金額			
	款	9 消防費	13 委託料	6,930	設計業務委託料 6,930		
	項	1 消防費					
	目	5 災害対策費					
予算説明書 (ページ)	金額		左の財源内訳 (単位:千円)				
	補正前	補正額	国庫	県	地方債	その他	一般財源
12		6,930			6,500		430
事業の概要、対象、意図など							
<p>旧倉吉市が整備（平成5年度新設）した防災行政無線と、旧関金町が整備（平成15年度改修）した防災行政無線を、現在のアナログ方式からデジタル方式同報無線設備へ改修・統合し、難聴の解消を図るとともに、有効で円滑な情報伝達体制を構築する。</p> <p>平成22年度 実施設計 平成23～26年度 工事</p>							
歳出積算根拠（金額）							
倉吉市防災行政無線デジタル化改修実施設計業務 6,930千円							
歳入積算根拠（特定財源） 補助対象経費、補助率など							
合併特例事業債 6,930千円×充当率95%≒6,500千円							

担当課	子ども家庭課						
事業名	認定子ども園整備事業						
予算科目	会計	一般	節			説明	
	歳入歳出	歳出	区分	金額			
	款	3 民生費	19 負担金補助及び交付金	10,100	認定子ども園整備事業費補助金 10,100		
	項	2 児童福祉費					
	目	2 保育所費					
予算説明書 (ページ)	金額		補正額の財源内訳 (単位:千円)				
	補正前	補正額	国庫	県	地方債	その他	一般財源
11	0	10,100		10,100			0
事業の概要(補正の理由)、対象、意図など							
<p>幼稚園型認定こども園の設置に必要な施設整備、視察費等を学校法人へ助成する。</p> <p>(1) 幼稚園型認定こども園施設整備費補助事業 幼稚園型認定こども園の設置に必要な施設整備に対する助成</p> <p>(2) 認定こども園普及事業 私立幼稚園関係者の先進地視察に対する補助</p>							
歳出積算根拠（金額）							
<p>(1) 幼稚園型認定こども園施設整備費補助事業 20,000千円×1園×1/2=10,000千円</p> <p>(2) 認定こども園普及事業 50千円×2園 = 100千円</p>							
歳入積算根拠（特定財源） 補助対象経費、補助率など							
補助率10/10							

担当課	農林課						
事業名	就農応援事業						
予算科目	会計	一般	節			説明	
	歳入歳出	歳出	区分	金額			
	款	6 農林水産業費	19 負担金補助及び交付金	1,800	就農応援事業費補助金	1,800	
	項	1 農業費					
	目	3 農業振興費					
予算説明書 (ページ)	金額		補正額の財源内訳 (単位：千円)				
	補正前	補正額	国庫	県	地方債	その他	一般財源
11	0	1,800		1,200			600
事業の概要(補正の理由)、対象、意図など							
<p>本事業は、平成22年4月1日以降に就農した就農後1年以内の新規就農者のうち、鳥取県知事の認定を受けた「認定就農者」に対して、自らの営農計画の実現に向けて経営を開始するに当たり、就農初期に対する必要諸経費の負担軽減の措置を講じ、その自立を支援する。</p>							
歳出積算根拠(金額)							
就農応援事業費補助金 4月1日 新規就農者 100千円/月×12ヶ月×1名=1,200千円 10月1日 新規就農者 100千円/月×6ヶ月×1名=600千円							
歳入積算根拠(特定財源) 補助対象経費、補助率など							
負担区分：鳥取県 2/3，市 1/3							

担当課	農林課						
事業名	農業農村整備事業(しっかり守る農林基盤補助金)						
予算科目	会計	一般	節			説明	
	歳入歳出	歳出	区分	金額			
	款	6 農林水産業費	19 負担金補助及び交付金	16,000	しっかり守る農林基盤補助金	16,000	
	項	1 農業費					
	目	7 農地費					
予算説明書 (ページ)	金額		補正額の財源内訳 (単位：千円)				
	補正前	補正額	国庫	県	地方債	その他	一般財源
11		16,000		10,000			6,000
事業の概要(補正の理由)、対象、意図など							
<p>農業経営の安定化と維持管理の軽減を図ることを目的とし、老朽化した農業用施設の改修整備を行う。改修整備を行った団体に対して補助金を交付する。</p>							
歳出積算根拠(金額)							
天神野地区外6地区 20,000千円 内訳：用水路改修 2,384千円、路面補修改修 1,242千円、農道舗装 2,610千円 暗渠排水(2地区) 8,920千円、用水溝 2,360千円、ラインポンプ 2,484千円							
歳入積算根拠(特定財源) 補助対象経費、補助率など							
県支出金 20,000千円×1/2=10,000千円							
負担区分：鳥取県 1/2，市 3/10							

担当課	商工観光課						
事業名	関金温泉看板改修事業						
予算科目	会計	一般	節			説明	
	歳入歳出	歳出	区分	金額			
	款	7 商工費	15 工事請負費	3,701	維持補修工事	3,701	
	項	1 商工費					
	目	3 観光費					
予算説明書 (ページ)	金額		補正額の財源内訳 (単位：千円)				
	補正前	補正額	国庫	県	地方債	その他	一般財源
11		3,701					3,701
事業の概要(補正の理由)、対象、意図など							
<p>本事業は、関金温泉湯の関番所看板が、シロアリによる腐食のため倒壊の恐れがあることから、改修を行うものである。</p>							
歳出積算根拠(金額)							
関金温泉看板改修工事費 3,701千円							
歳入積算根拠(特定財源) 補助対象経費、補助率など							

担当課	商工観光課						
事業名	重点分野雇用創造事業(3事業)						
予算科目	会計	節			説明		
	歳入歳出	区分		金額			
	款						
	項						
	目						
予算説明書 (ページ)	金額		補正額の財源内訳 (単位：千円)				
	補正前	補正額	国庫	県	地方債	その他	一般財源
	10,931	9,543					9,543
事業の概要(補正の理由)、対象、意図など							
<p>地域の雇用失業情勢が厳しい中で、介護、医療、農林、観光、環境等成長分野として期待されている分野における新たな雇用機会を創出するとともに、地域ニーズに応じた人材を育成し雇用に結びつけることを目的とする。このため、雇用創出を見込んだ3事業を実施し、民間企業、NPO等に委託する。</p>							
歳出積算根拠(金額)							
<p>薬膳の講義・調理の指導者養成事業 3,414千円 手づくり甲冑指導者養成事業 3,364千円 市民団体活動サポーター人材育成事業 2,765千円</p>							
歳入積算根拠(特定財源) 補助対象経費、補助率など							
市町村緊急雇用創出事業臨時特例基金事業補助金 補助率10/10							

担当課	総合政策室						
事業名	総合計画策定事業						
予算科目	会計	一般	節			説明	
	歳入歳出	歳出	区分	金額			
	款	2 総務費	1 報酬	384	委員報酬	384	
	項	1 総務管理費	11 需用費	1,539	消耗品費、印刷製本費	1,539	
	目	7 企画費	12 役務費	100	通信運搬費	100	
			13 委託料	7,500	総合計画策定支援事業委託料	7,500	
			14 使用料及び賃借料	50	会場借上料	50	
予算説明書 (ページ)	金額		補正額の財源内訳 (単位：千円)				
	補正前	補正額	国庫	県	地方債	その他	一般財源
10	0	9,573					9,573
事業の概要 (補正の理由)、対象、意図など							
<p>第10次総合計画基本計画の期間が平成22年度末であり、第11次総合計画 (仮称) の策定を行うもの。</p> <p>本市の現況調査、分析及び将来像の設定支援等の計画策定支援を委託し、総合計画審議会への諮問を経て、総合計画の策定を実施。また総合計画書の印刷等を行い、各関係機関への周知を図る。</p>							
歳出積算根拠 (金額)							
第11次総合計画 (仮称) 策定事業 9,573千円							
歳入積算根拠 (特定財源) 補助対象経費、補助率など							

担当課	教育総務課						
事業名	河北中学校移転事業						
予算科目	会計	一般	節			説明	
	歳入歳出	歳出	区分	金額			
	款	10 教育費	13 委託料	35,942	設計業務委託料	29,486	
	項	3 中学校費			設計監理業務委託料	6,456	
目	3 学校建設費	15 工事請負費	88,984	撤去工事	88,984		
予算説明書 (ページ)	金額		左の財源内訳 (単位：千円)				
	補正前	補正額	国庫	県	地方債	その他	一般財源
13	2,978	124,926			28,000		96,926
事業の概要 (補正の理由)、対象、意図など							
<p>河北中学校については、施設の老朽化に加えグラウンドが狭隘等の問題があり、県立高校再編によって廃校となった旧県立倉吉産業高校への移転を要望し、県・市で協議を重ねてきた。その結果、平成21年度に鳥取県と財産交換の仮契約を締結し、双方の議会の議決を経て旧倉吉産業高校と河北中学校の土地・建物の財産の交換を行った。</p> <p>平成22年度には、平成24年度の移転開校に向けて中学校施設として整備するために、旧倉吉産業高校の不要な建物の解体撤去及び必要な設計業務等を行う。</p>							
歳出積算根拠 (金額)							
<p>[河北中学校移転に係る旧倉吉産業高校施設の整備等]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新教室棟建設・既存建物改修等実施設計委託料 29,486 千円 ・不要建物解体実施設計監理委託料 6,456 千円 ・不要建物解体工事 88,984 千円 							
歳入積算根拠 (特定財源) 補助対象経費、補助率など							
<p>[地方債]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・合併特例事業債 対象事業費×充当率 (95%) 28,000 千円 							

担当課	学校教育課						
事業名	倉吉市学力向上推進事業						
予算科目	会計	一般	節			説明	
	歳入歳出	歳出	区分	金額			
	款	10 教育費	8 報償費	265	報償金	265	
	項	1 教育総務費	11 需用費	1,270	消耗品費	1,270	
	目	2 事務局費	12 役務費	466	手数料	466	
予算説明書 (ページ)	金額		左の財源内訳 (単位:千円)				
	補正前	補正額	国庫	県	地方債	その他	一般財源
12		2,001		2,001			
事業の概要、対象、意図など							
<p>21年度に作成したステップ9(国語、算数・数学ドリル)を家庭学習、授業で活用し、基礎的な学力を身につけさせる。</p> <p>里帰り大学生と連携し中学校3年生を対象に「くらし中3夏の陣」プロジェクト(補充学習)を実施し、学習習慣の定着と学力向上を目指す。</p> <p>地区別「教育を考える会」を開催し児童生徒の課題等を共有し家庭学習の充実や基本的生活習慣の定着等について話し合いを行う。</p>							
歳出積算根拠(金額)							
報償費 735円×3時間×5日×24人=264,600円 需用費 消耗品費 小中学校分 660,600円 地区別「教育を考える会」実行委員会分 260,000円 たのしい学校生活を送るためのアンケート(Q-U)用紙代 180円×2回×970人=349,200円 役務費 たのしい学校生活を送るためのアンケート(Q-U)診断料 240円×2回×970人=465,600円							
歳入積算根拠(特定財源) 補助対象経費、補助率など							
学力向上推進事業費補助金 補助率10/10 2,001千円							

担当課	学校教育課						
事業名	学力向上実践研究事業						
予算科目	会計	一般	節			説明	
	歳入歳出	歳出	区分	金額			
	款	10 教育費	8 報償費	70	報償金	70	
	項	1 教育総務費	9 旅費	50	費用弁償	50	
	目	2 事務局費	11 需用費	198	消耗品費、印刷製本費	198	
			12 役務費	72	手数料	72	
予算説明書 (ページ)	金額		左の財源内訳 (単位:千円)				
	補正前	補正額	国庫	県	地方債	その他	一般財源
12		390		390			
事業の概要、対象、意図など							
<p>本市小中学校の学力向上を図るため、西郷小、成徳小、河北中の3小中学校を指定し、基礎学力を定着させるための方策、学び合い学習の有効性等について調査研究を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> 外部講師を招聘し授業研究会を実施。 学力実態の把握(標準学力調査) 							
歳出積算根拠(金額)							
報償費 70,000円 旅費 50,000円 需用費 消耗品費 117,000円 印刷製本費 81,000円 役務費 72,000円							
歳入積算根拠(特定財源) 補助対象経費、補助率など							
学力向上実践研究事業費委託金 補助率10/10 390千円							

基金の内訳

(単位：千円)

区 分	21年度末	22年度	22年度	22年度末
	見込額 A	積立見込額 B	取崩見込額 C	見込額 A+B-C
文 化 基 金	4,668	209		4,877
博 物 館 資 料 整 備 基 金	2,385	1,003	1,000	2,388
緑を守り育てる基金	14,329	245	997	13,577
職 員 退 職 手 当 基 金	301,785	604		302,389
公 共 施 設 等 建 設 基 金	86,801	174		86,975
教 育 振 興 基 金	151,605	304	230	151,679
ふるさと農村活性化基金	17,858	51		17,909
集 落 排 水 事 業 推 進 基 金	515,771	8,321	45,760	478,332
若者の定住化促進基金	1,370,576	3,042	1,172	1,372,446
遥かなまち倉吉ふるさと基金	8,190	1,720		9,910
定住自立圏構想推進基金	93,745	188	22,872	71,061
湯 の 関 振 興 基 金	12,242		3,000	9,242
財 政 調 整 基 金	256,752	290,921	613	547,060
減 債 基 金	215,989	50,265	50,781	215,473
計	3,052,696	357,047	126,425	3,283,318

うち6月補正
△119,746

